



サクラ・はうす



2021年 1月25日 No.184

新しい年を迎えて



去年は、世界中が、コロナウイルスで日常を失った大変な年となりました。今年こそは明るい年になりますようにと誰しもが願った年明けになったことでしょう。

穏やかな天気とは裏腹に、まだまだ猛威を振るうコロナ、毎日のニュースに心痛む1月です。特に必死で患者さんに向かう医療スタッフの方の姿を見ると、涙が出てきます。今自分にできること、それを考え、毎日を送っていきたいと思います。

サクラはうすは、4日より、1日保育が始まりました。毎年恒例の初釜は、できませんでした。初もうで、お正月遊び、凧作り、凧あげと、楽しみました。特に、家の中で家族と過ごすことが多かった今年、お友達と福笑いや、すごろく、はねつきなどとても楽しそうに、もっと、もっとと、何回もやっていました。羽根突きは、家でやった子が今年はいなかったようで、慣れるまで苦労していましたが、回数を重ねるたびに上達、コンコンという良い音が響いていました。子どもってすごいなあと思いました。福笑いはその名の通り、できた顔におなかを抱えて笑うこと、笑うこと、スタッフは密にならないように必死でした。

凧作りでは、3年生が準備してくれて、3、4年生が1年生のお手伝い、新聞紙のシンプルな凧の出来上がり。上がるのかな？

心配をよそに、上がる事、高く高くでした。子どもたちは大興奮、大喜びでした。ちょっと風が強かったので敗れたのもありましたが、手作りのたこを揚げるって、貴重な体験だったことと思います。



1月14日

16日のどんと焼きをまえに、調理の先生が作ってくださったお団子を枝にさしました。枝はきくまの森のケヤキを誠一先生が一人一人に作っていただきました。今年も一年、元気で過ごせますように。

★令和3年度の入所申請の結果をお知らせいたします。来年度は、始めて神田小学校のみの募集でした。新一年生の応募が少なかったため、希望された新2年生から新5年生まで全員の入所となりました。新しい学年の対応については、次号でお知らせいたします。

★コロナウイルスが蔓延している毎日です。サクラはうすの方でも、密をさけ、消毒、換気、検温など、細心の注意をしながら生活しています。おうちでも、手洗いうがい、十分な睡眠を。今家庭内感染が話題になっております、本人はもちろんのこと、おうちの方が体調不良の時には、来所をお控えください。一人一人が気を付けて、この困難な時を、乗り越えていきましょう。